

BMW 0090/0090 S

エアバック装着車用 取付説明書

装着前に必ずお読み下さい。

1. 運転席エアバック（以下：SRS）を取り外しても理論上は作動するかと思いますが事故の大きさにより差異がありますので保証できません。
2. SRS装着車には任意保険加入時に割引料金が自動的に適用されている場合がありますのでステアリング交換時には必ず保険会社に確認して下さい。
3. 純正ステアリングに各種リモコンが装備されている車種は、その機能が使用出来なくなります。本体側で操作して下さい。
4. 当製品は2ピース構造になっております、上部と下部はボルトで工場出荷時に規定のトルクで締め付けてあります。絶対に緩めないで下さい。
5. 取り付け後にトラクションコントロールやその他の警告灯が点灯する場合があります。少し走行すれば消灯しますが、消えない場合はディーラーにご相談下さい。もしそれらに費用が発生する場合はお客様でご負担下さい。
6. 稀に車両の電気的特性により、SRS警告灯が消灯できない場合があります。ご了承下さい。

装着手順

1. 作業開始準備

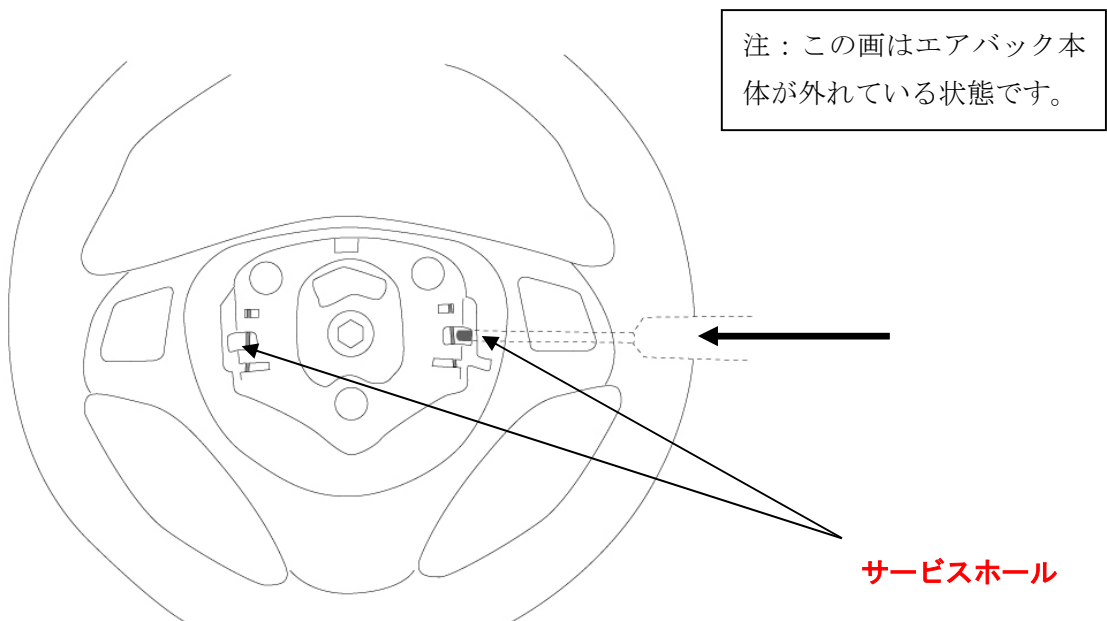
装着前に**タイヤとステアリングホイール**を直進状態にして下さい。

2 バッテリーの+端子を外して下さい。

（作業が完全に終わるまで絶対に端子を接続しないで下さい。）

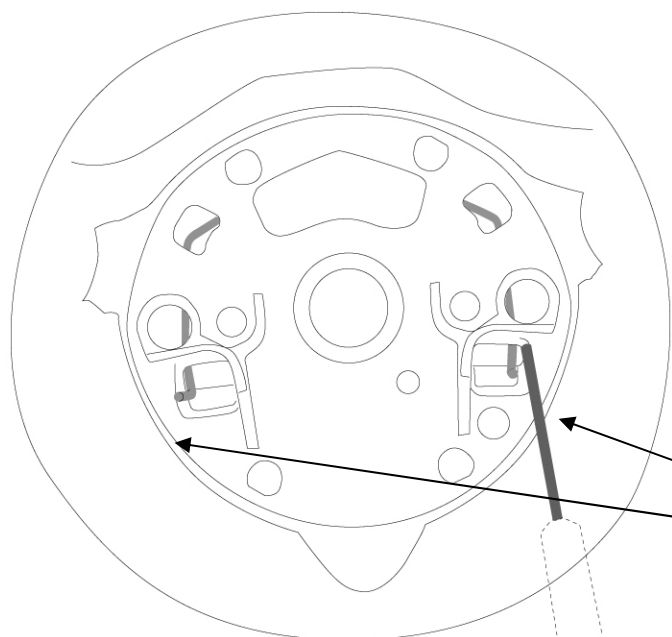
3. SRSユニットの取外し

☆ **Mタイプハンドルの場合**



左右のサービスホールから細めのマイナスドライバー等で真横からストレートスプリングを押しエアバックを取り外します。エアバック本体を軽く引っ張りながらやると爪が外れたのがわかります。これを左右とも外して下さい。

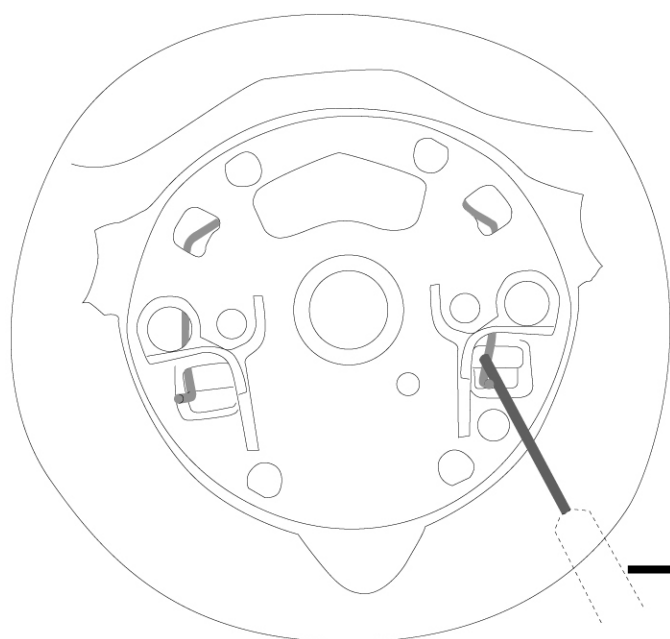
☆ それ以外のハンドルの場合



左右のサービスホールに真下から細めのマイナスドライバー等を差し込みます。

注：この画はSRS本体が外れている状態です。

サービスホール



ストレートスプリングをずらし、SRSを取り外します。SRS本体を軽く引っ張りながらやると爪が外れたのがわかります。これを左右とも外して下さい。

注：この画はSRS本体が外れている状態です。

車体側につながっているカプラーを外し、SRS本体を取外して下さい。

細いマイナスドライバーでロックを持ち上げれば取り外せます。

※取外したSRS本体には絶対に電気を流さないで下さい。(テスター等も含む)

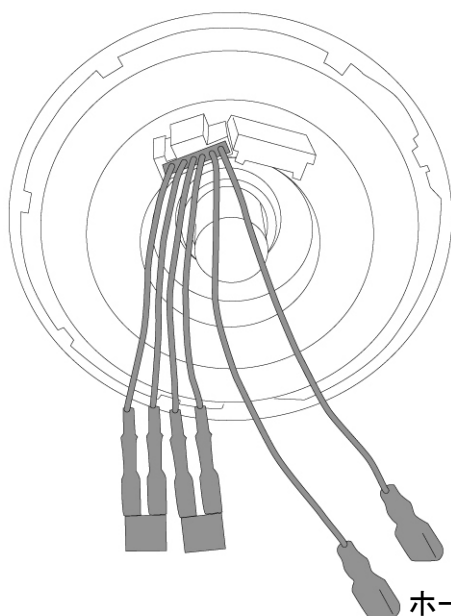
4. ステアリングの取外し

センターボルトをはずして、ステアリングを外して下さい。

5. 注意事項

車体側スパイラルは絶対に回さないで下さい、(左右の回転数が決まっています)

6. SRS 警告灯対策とホーン用配線の接続



図を参考に付属カプラーを取り付けます。

注：SRS 警告灯の消灯を 100%保証しているわけではありません。車両の電氣的な特性の個体差で、消灯できないもしくは時間が経ってから点灯してしまう場合が稀にあります。ご了承ください。

アース線 (マイナス)

ホーン線 (12V)

7. ボスの取付け

ボスのカバーを外し、TOPマークを上にしてセンターシャフトにボスを挿入してください。挿入後、センターボルトを規定トルクで締めて下さい。

(規定トルクは 3kg・m です。強すぎますとボスのスプライン又はシャフトのスプラインを破損します。)

その後ホーン配線等をボスの中へ引き込んでください。

8. ボスカバーの取付け

ボスにカバーを挿入してコラムカバーとのクリアランスを確認して下さい。カバーが車側に干渉する場合はカッター等でケガをしないように切って合わせて下さい。

※ここまではショートボスもノーマルボス同様の取り付け方法ですが、ショートボスにラフィックスⅡまたはGTCを取り付けされる方はラフィックスとGTCの取説を参照に取り付けを進めて下さい。ノーマルボスの方は下記に続きます。

9. アースリングの取付け

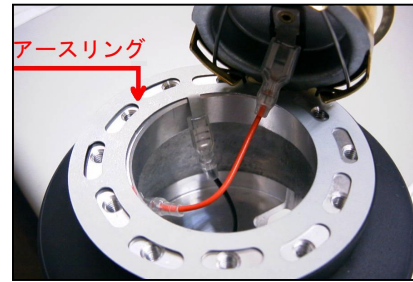
付属のアースリングの端子にホーン用配線 (黒) を差し込んでボスの上に載せて下さい。

10. ステアリングの取付け

ステアリングホイールを**ホーンリング**及び**アースリング**を挟んでボスに取付けてください。モモサイズのホーンボタン（φ50）はホーンリングを使用し、ナルディサイズのホーンボタン（φ55）はホーンリングを使用しません。



モモタイプ



ナルディタイプ

11. ホーンボタンの取付け

ホーン用配線（赤）をホーンボタンに差し込んで下さい。

12. 作業終了

バッテリー端子を接続して、ウインカー、ホーンのテストをしてエンジンをかけてSRSモニターランプが消灯するのを確認して下さい。

（ホーン/ウインカー/直進状態等に異常があった場合はバッテリー端子を外してから修正作業をして下さい）

取外したSRSモジュールは純正ステアリングに取付けた状態でSRS本体を上に向け保管して下さい。（保管方法はディーラーにご相談下さい）

トラブルシューティング

Q : SRSモニターランプが点灯する（消灯しない）

A : 作業中にイグニッションキーを入れた、ジャンパー線を装着していない、ジャンパー線の接続不良、

対策 : ジャンパー線の接続を確認後、ディーラーの診断コンピューターで消灯して下さい。

（ジャンパー線を接続されてなかったり、接続不良だと消えません）

Q : ステアリングのTOPが出ない

A : シャフトスプラインの1山以内のズレはタイロッドで調整します。

対策 : ディーラー又は整備工場で調整して下さい。

Q : ステアリングを切ると異音がする

A : ボス内のSRSコネクタが干渉している

対策 : 動いているカプラー等をテープ又はタイラップ等で固定して下さい。

株式会社ワークスベル

株式会社ワークスベル 〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507

TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706

Email : support@worksbell.co.jp

URL : <http://www.worksbell.co.jp>